

村政を問う

一般質問に5人登壇

一般質問とは

定例議会において、各議員が住民の代表として行財政全般にわたり村当局の考え方や疑問をたずねます。単に疑問をはらし事実関係を明らかにするだけでなく、現行政策の見直し、新規政策を提言する議員の重要な活動です。

高田 清一 議員

P15

- 1 災害発生に備えての事前対策は
- 2 農地耕作対策は
- 3 夏祭り開催は

波多野宏美 議員

P18

- 1 教員の多忙化の解決は
- 2 村の防災対応は
- 3 図書館の設置は
- 4 村内特産物の対応は

村上 慎一 議員

P16

- 1 教育施設及び通学路におけるブロック塀は
- 2 第6次村総合計画の進捗状況は
- 3 以前の一般質問答弁の現況は

川田 敏彦 議員

P19

- 1 保護者のニーズに合わせた運営は
- 2 観光ゾーン活性化と一体に
国指定史跡と重要文化財に光を

裕井 保夫 議員

P17

- 1 ふるさと納税の現況と対策は
- 2 ブロック塀の点検を
- 3 地域の活性化は
- 4 延伸道沿いに中央公民館・給食センターを
- 5 人口減少対策は

紙面の都合により、質問の内容を要約してあります。
会議録の詳細は、榛東村議会のホームページに掲載します。

[榛東村議会](#) クリック



9月3日 開会初日



たか だ せい いち
高田清一
議員

Q 災害時の緊急避難場所の見直しを

A 見直しを速やかに行っていきます

災害発生に備えての事前対策は

問 災害時の食料・飲料水備蓄はどのようになっていきますか。

答 総務課長 現在ペットボトル2ℓが3000本、500mlが6500本、アルファ米が約9800食、缶詰3000個が備蓄してあります。又本年度中に2ℓを3000本、500mlを6000本調達予定で、飲料水は3000人から4500人分の備蓄となります。

問 近隣市町村や企業との連携が必

要ではないですか。

答 総務課長 三國害時、販売機内飲料を無料提供してもらえ

問 協定を結んでいます。村民に対する情報伝達手段が、不備ではないですか。

答 総務課長 防災無線整備、メール配信での情報提供等、充実を図っていきます。

問 村民から要求が出ている河川整備箇所や水害発生危険箇所を事前把握し、対策を講じておく必要が



貯水池の事前点検を

請を受け、村内21カ所
の緊急点検を実施した
ところ、安全性を確認
できました。

農地耕作対策は

問 農地耕作対策として、JAと農業担い手と連携して農事組合法人を立ち上げるとの回答がありました。たがその後の進捗はどのようになっていきますか。

答 産業振興課長 平成29年4月に3人の農業者で農事組合法人を設立しました。村として何を支援しましたか。

問 産業振興課長 昨年度、もみすり機等の購入に際して

答 産業振興課長 行政、農業委員会、農業担い手、JA及び中間管理機構と連携し支援していきます。

夏祭り開催は

問 夏祭りを3、5年に一度、自治会区長会、商工会の協力を得て村主体で開催できないでしょうか。

答 村長 村としてやることについては、主催者、協力者を含め検討していくことが重要だと思います。

問 あるのではないですか。

答 建設課長 河川の樹木伐採等については、渋川土木事務所に伐採整備の改善を申請を行っています。今年度村の河川整備については矢沢河床整備、蟹沢川の護岸工事等を予定しています。

問 村内貯水池で、住宅が隣接する

答 産業振興課長 通常は毎年7月に県職員と点検し、安全を確認しています。また、農水省からの要



村上 慎一 議員

Q 北小のブロック塀の今後の対応は

A 改修工事をしたいと考えています

教育施設及び通学路におけるブロック塀は

問 学校等のブロック塀の調査は行いましたか。

答 教育委員会事務局 局長 ブロック塀のある教育施設について、外観の点検を行いました。

問 点検の結果、危険と判断された箇所はありましたか。

答 教育委員会事務局 局長 北小の一部に基準を超える高さ

問 今後はどういう対応を行っていきま

答 教育委員会事務局 局長 専門業者による点検が必要と考え、後に改修工事を行いたいと考えています。

第6次村総合計画の進捗状況は

問 総合計画に明記してある農林業の振興状況はどうなっていますか。

答 産業振興課長 農業の担い手不足が常態化している状況です。認定農業者が2人減りましたが、新規認定農業者の認定が2件提出されています。9月の審議会認定されれば38人で維持

問 その他何か取り組みがありますか。

答 産業振興課長 先端設備等導入「計画」を作成し、村内4事業者を認定し、ものづくり補助金の申請手続きを進めながら税制支援等をしていきます。

以前の一般質問答弁の現況は

問 ゴミ袋の製造原料価格が変化しましたが、価格の変更はありましたか。

答 住民生活課長 村利用の袋は国内生産のポリエチレンを使用しており原油価格の高騰により材料が高騰しています。今年度の落札価格からみる

と販売価格を上げなければならぬ状況ですが現行の価格で販売をしています。価格を下げるために、外国産の原材料を使用することも考えられますが、強度等も考慮し、品質の確保ができれば使用も可能だと思えます。



ゴミステーション、今日もいっぱい！

問 野良犬、野良猫等の迷惑防止を啓蒙させる看板等の設置状況はどうなっていますか。

答 住民生活課長 今年度予算で2種類の看板を、設置予定です。



まつ い やす お
杉井保夫
議員

Q 目標3億円ふるさと納税は大丈夫

A 予算を3億円計上し努力中

問 6月定例会でも質問しましたが、ふるさと納税の現況はどうなっていますか。
答 産業振興課長 8月末時点での寄付件数2911件、寄付金額は、3163万7千円です。前年度に比べ4分の1以下という悪状況が続いています。返礼品の新商品の開発や登録数増加の効果は出ていますが、返礼品が5割から3割に減少したことで、ふるさと納税は厳しい状況が続いています。

問 業務委託先の変更等を含め、対策はどのように考えていますか。
答 産業振興課長 返礼品事業者に対する「さとふる」や「楽天」などの業務委託先の情報の提供を行い、それを活用して、定期的に情報交換の場を設けて行きたいと思っています。

ふるさと納税の現況と対策は



通学路危険箇所の点検を

問 通学路のブロック塀の安全対策は、所有者にお願いしますが、可能でない場合は、通学路の変更等検討していますか。
答 教育長 色々な可能性を考えて、今後安全・安心な学校づくりのためにどうしたらいいか精査しながら対応します。

ブロック塀の点検を

問 地域活性化のため、幅員6mの公道が必要になり、また、飲料水や消防水利の確保を含め、開発や土地利用に制限が多く、具体的な計画を建築するような新たな建築するようないませんか。
答 企画財政課長 建物、建築物等につながっていません。

地域の活性化は

問 地域活性化のため、幅員6mの公道が必要になり、また、飲料水や消防水利の確保を含め、開発や土地利用に制限が多く、具体的な計画を建築するようないませんか。
答 企画財政課長 建物、建築物等につながっていません。

延伸道沿いに中央公民館・給食センターを

問 延伸道沿いに新しい中央公民館・給食センターを建築した方がいいという意見がありますがどうですか。
答 村長 国からの75%補助率のものがあり、それに基つき場所や面積等を含め今後、検討しながら実施します。

人口減少対策は

問 村には夏祭り、ふるさと公園春・夏祭り、産業祭など催し物がいっぱいあります。皆が頑張っている姿を子どもたちにみせることが将来、村に子どもたちが帰って来てくれる人口減少対策になると思いますか。
答 村長 そのとおりだと思います。



は た の ひ ろ み
波多野宏美
議員

Q 教員の負担軽減の対応は

A 学習支援員等で対応



部活動の教員の負担軽減を

教員の多忙化の解決は

問 教員の負担軽減や業務の効率化についてその後の対応はどうなっていますか。

答 局長 国は、学校現場における業務の適正化に向けて4つの
教育委員会事務 局長 国は、学校現場における業務の適正化に向けて4つの
視点から改正を考えています。一、環境の確保、二、部活動の負担軽減、三、長時間労働の改革、四、学校閉校日の設置です。また、本村では他校にはない学習支援員の配置を行っています。

村の防災対応は

問 村としてどのよう
うに今後考えていくのですか。(防災
対応)

答 副村長 榛名山麓周辺でも、森林の乱伐で山裾の復旧のために、明治14年から18年のころ、デ・レーケの技術指導がありま
した。これらの施設は明治36年に内務省から群馬県に移管され、現在も群馬県が管理しています。村は、施設の維持と良好な河川環境を保つよう努力しています。

図書館の設置は

問 中央コミュニニ
イセンター建て
替えにおける図書館の
考え方はどうなっ
ていますか。

中央コミュニニ
イセンター建て
替えにおける図書館の

答 教育委員会事務局長 図書館は日の子ども議会、議場で開催されたわけですが、子ども達の中から図書スペースや学習スペースをつくってほしいという意見がありました。

村内特産物の対応は

問 村指定の特産物の
今後の対応に
ついてはどう考えて
いますか。

答 産業振興課長 ぶどう、野菜、いちご等、村には自慢できる特産品はたくさんあります。特産品のPR活動は、地方新聞そして広告も出しています。また、タウン誌情報とか旅行冊子など伊香保温泉の宿とか、たくさん観光客が集まる場所に設置して周知を図っています。

デ・レーケ：明治政府に招かれて来日したオランダ人技師。砂防や治山の工事を体系づけたことから「砂防の父」と称される。



かわだとしひこ
川田敏彦
議員



旧庁舎を使用する北部第2、第3学童

Q 安心して預けられる学童保育

A 指定管理の審査を精査したい

保護者のニーズに合わせた運営は

問 5カ所の学童保育が平成25年から指定管理者に移されました。児童の健全育成、保護者が安心して任せられる学童、指導員が働きやすい職場環境づくりを目指しています。事業計画書には「保護者のニーズに合わせた運営を行う」とあります。保護者会はありますか。

答 住民生活課長 保護者会はつくられていませんが、保護者に対して毎年アンケート調査をしています。

平成29年度のアンケート調査は70・7%の回収率となっています。このアンケート結果は、保護者、指導員に返され、全体会議などで活用されていますか。

答 住民生活課長 アンケート結果は指導員には渡してないとのこと。保護者に対しては知らせていませんでしたので、学童保育所内に掲示するなどの方法で保護者に周知したいと思っています。全体会議で話

し合われているかは把握できていません。事業計画書には、「指導員が長く働ける環境づくり」とあります。就業規則6条には全雇用者に就業規則を交付するとあります。全雇用者に渡されていますか。

答 住民生活課長 指定管理を受け

問 村は、指定管理者について、運

営が適切にされているか監督、指導権限を持っています。議会でも指定管理の議決をします。村として現状の把握と監督、指導を強めるべきではないですか。

答 住民生活課長 一人一人確認します。

た時（平成25年）に全員に配付し、それ以降は配付していないと聞いています。

問 今後、確認するつもりはありますか。

答 住民生活課長 一人一人確認します。

答 村長 監督、指導を徹底していきたい。指定管理の審査があります。住民のためになるかどうか、子どものためになるかどうかを念頭にいろいろと精査していきたいと思

観光ゾーン活性化と一体に 国指定史跡と重要文化財に光を

問 縄文時代の貴重な土器や石器が1950点も国の重要文化財に指定され、村と国の宝となっています。一部は耳飾り館に展示されていますが、多くは収蔵庫に眠っています。茅野遺跡は

ままです。茅野遺跡は平成15年、16年に出された村の保存整備構想、基本計画では、文化、研究、教育、観光など多面的に活用される計画になっています。計画が止まっています。

答 村長 報告書の提出については、いつ出すのかというところやってきた経過があります。早く出して早急にするよう私からも指導していきたいと思

るのは文化庁への報告書（出土品の記録集）が未提出のためです。報告書作成・提出・刊行が最優先の課題だと思いますがどうですか。

提出については、いつ出すのかというところやってきた経過があります。早く出して早急にするよう私からも指導していきたいと思